

防災備蓄倉庫に関する
調査表記入マニュアル

[E200] 防災備蓄基本

この調査表は、防災備蓄倉庫に関する基本的データを登録するためのものである。

1. 一般的注意事項

(1) データは次の単位で作成する。

- 路線毎とする。
- 防災備蓄倉庫1箇所毎とする。

(2) 防災備蓄倉庫に関する備蓄、設備内容等については「E201防災備蓄備蓄設備」にて作成する。

(3) 防災備蓄倉庫に関する写真・図面類については「E202防災備蓄図面類」にて作成する。

2. 記入事項

(1) 工事番号

(2) 工事区分C

(3) 施設対応番号

(C) 地整C

(D) 事務所C

(E) 出張所C

(F) 路線

(G) 現旧区分C

(H) 整理番号1

上記(1)、(2)、(3)、(C)、(D)、(E)、(F)、(G)、(H)の記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル(共通編)」、§1. 共通注意事項を参照のこと。

(P) 名称

該当する防災備蓄倉庫の名称を、10文字以内の日本語(漢字、ひらがな、カタカナ、及び英数字)で記入する。名称がない場合は、設置箇所の地先名等を記入する。

(Q) 百米標(km)

該当する区間の距離標(百米標)を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作

成入力書式マニュアル（共通編）， §1. 共通注意事項」を参照のこと。

(R) 距離 (m)

該当する区間の距離標（百米標）からの距離を記入する。記入方法については、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）， §1. 共通注意事項」を参照のこと。

(U) 施設完成年度

施設が完成した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）， §1. 共通注意事項」を参照のこと。

(記入例) 昭和61年 ——> $\begin{array}{c} \underline{3}61 \\ \uparrow \\ \text{年号コード(3:昭和)} \end{array}$

(V) 施設改修年度

施設を改修した年度を記入する。（年は和暦を記入）

年号コードについては、「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル（共通編）， §1. 共通注意事項」を参照のこと。施設の改修がなされていない場合は「*」を記入する。

(記入例) 平成5年 ——> $\begin{array}{c} \underline{4}05 \\ \uparrow \\ \text{年号コード(4:平成)} \end{array}$

(W) 完成年月

該当する区間の防災備蓄倉庫が完成した年月を記入する。（年は西暦年で記入）

(記入例) 昭和58年 8月 ——> 198308

(X) 上り下り区分C

上り・下り区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
上下線共通	0
上り線	1
下り線	2

(Z) 所在地

該当する区間の防災備蓄倉庫の所在地（字番地まで）について、30文字以内の日本語で記入する。

(AA) 設置区分C

防災備蓄倉庫の設置区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
地方整備局内	11
事務所内	12
出張所内	13
道路沿い	14
環境施設帯内	15
自動車等駐車場内	16
他の施設内	17
その他	99

(AC) 敷地区分C

防災備蓄倉庫が設置されている敷地区分について、該当するコードを記入する。

区 分	コード
国土交通省所有地	1
国 有 地	2
地方公共団体所有地	3
民 有 地	4
そ の 他	9

(AE) 敷地所有者名

防災備蓄倉庫が設置されている敷地の所有者名を、15文字以内の日本語で記入する。

(AF) 敷地面積 (㎡)

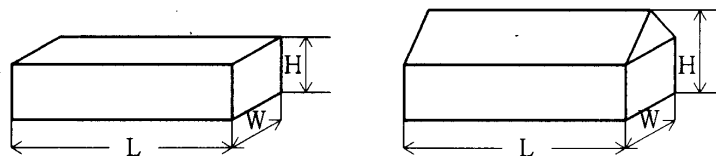
防災備蓄倉庫が設置されている敷地面積を記入する。

(AG) 倉庫幅 (m)

(AH) 倉庫高 (m)

(AI) 倉庫長 (m)

上記 (AG) ~ (AI) については、防災備蓄倉庫の外枠寸法の幅 (W)、高さ (H)、長さ (L) を、小数点以下1位まで記入する。



(AJ) 収納容積 (m³)

防災備蓄倉庫の収納容積を記入する。

(AK) 備考

特記事項があれば50文字以内の日本語で記入する。

(AL) 市区町村C

該当する区間の市区町村名のコードを記入する。使用するコードは「全国市町村要覧」を参照し、「都道府県市区町村コード」を記入する。

(記入例) 茨城県鹿島郡旭村の場合 ——> コード: 08401
(検査数字は含まない)

道路施設基本データ作成対象項目一覧表

1/1

E200：防災備蓄（基本諸元）

項目名	入力書式		CSV作成対象	
	データ表現	単位	全国版 SYOGEN	中国版 SYOGEN_0
工事番号	半角16文字			○
工事区分C	半角1文字			○
施設対応番号	半角16文字			○
地整C	半角2文字			○
事務所C	半角2文字			○
出張所C	半角2文字			○
路線	9999			○
現旧区分C	半角1文字			○
整理番号1	半角8文字			○
名称	全角10文字			○
百米標	999.9	k m		○
距離	9999	m		○
施設完成年度	999	和暦		○
施設改修年度	999	和暦		○
完成年月	199901	西暦		○
上り下り区分C	半角1文字			○
所在地	全角30文字			○
設置区分C	半角2文字			○
敷地区分C	半角1文字			○
敷地所有者名	全角15文字			○
敷地面積	9999	m ²		○
倉庫幅	99.9	m		○
倉庫高	99.9	m		○
倉庫長	99.9	m		○
収納容積	9999	m ³		○
備考	全角50文字			○
市区町村C	半角5文字			○

※データ部記入内容詳細については、別途「道路施設基本データ作成入力書式マニュアル」参照